

2024 年度 事業報告

学校運営

概況

25年に入ってから概況としては3月7日に2024年度卒業式を西鉄グランドホテルにおきまして開催することができ、卒業式後には、例年実施しており好評をいただいております、各分野の識者の記念講演会を併せて敢行しました。

建築家 浦淳（株式会社浦建築研究所代表取締役）氏による「工芸と建築で築く北陸-浦淳」と題した記念講演を開催いたしました。本格化した能登復興をリードする一人であります氏に九州と同様に日本伝統の技術と継承する北陸の再生の現況を伝えていただこうと、作品とともに語っていただく貴重な機会となりました。

教務運営につきましては、対面授業を基本とし、CAD演習、測量実習といった演習・実習科目も滞りなく実施しております。当初の事業計画通りに授業を実施し、コロナ前の学校生活を完全に取り戻せたように思います。また、現場見学会では、株式会社松本組様、前田道路株式会社様、麻生コンクリート工業株式会社様のご協力により、訪問形式で年間4回実施することができました。

就職状況につきましては、例年通りコラボレーターズ企業説明会を2024年4月、12月の2回実施し、合計13（土木7名、建築6名）名の学生がコラボレーターズ企業に就職内定することができ、2024年度も就職内定率100%（39名）を継続することができました。

学生募集につきましては、教職員全員で高校訪問を行っております。また昨年よりスマートフォン対応の見やすいホームページが開設されましたので、オープンキャンパスや見学会などのFCC最新情報を分かりやすく知らせることができております。おかげさまで入学者も微増しております。来季募集に関しましては十分な学生数確保を目指していきたいと存じます。加えて屋上・外壁、階段のメンテナンスをおこない校舎の修繕も一応の目途が付きました。これにより教育現場の環境改善が図れたと思っております。

以上長くなりましたが、次年度こそ新生福岡建設専門学校初年度として新しく活気ある教育現場の創生の実現を目指して皆さまへの嬉しいご報告をさせていただきたく教職員一同、心より念じて日々の業務に取り組んでおります。あらためて今後一層のご支援ご協力をお願いいたします次第であります。